

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は、複層ガラスを使用するため、最大で40kgになります。障子の外れ・落下防止のため、下記事項を厳守してください。
- 窓台は45×100mm以上、間柱は30mm以上の材料で開口部を作ってください。
- 下枠が下がらないよう、30mm以上の間柱で補強してください。
- 開口部を付け枠等でふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取り付けしてください。
- 指定のスクリュー釘・木ねじで枠を固定してください。
- 漏水防止のため、下記事項を厳守してください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
- 防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
- 枠の水平・垂直を正確に出して取り付けしてください。

■後付けビード商品コード表

※後付けビードは下記の指定品(別売り)をお使いください。(20m・小箱入り)

ガラス厚(mm)	18	19	20	21	22	23
ガラス構成	3-12-3	3-12-4	3-12-5 4-12-4	4-12-5	3-12-6.8 5-12-5	4-12-6.8
後付けビード	ブロンズ色	ECZB11	ECZB32	ECZB33	ECZB35	ECZB36
	ホワイト色	ECZW11	ECZW32	ECZW33	ECZW35	ECZW36

■取付け順序

1 枠の仮止め

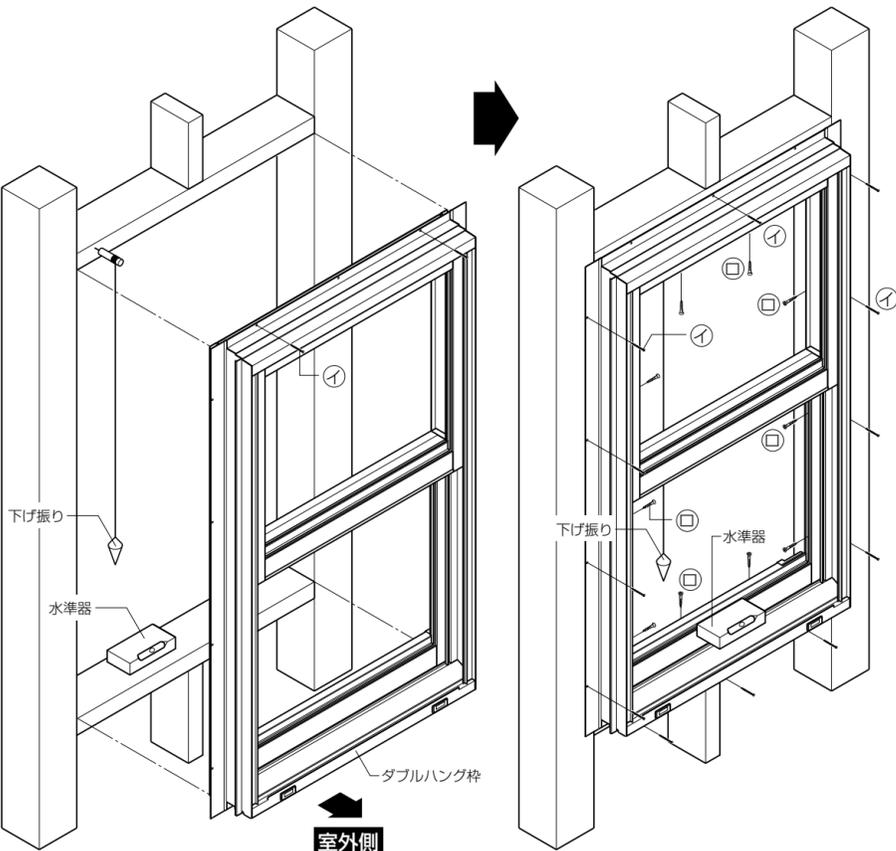
●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

▲注意

●枠の水平・垂直を正確に出して取り付けください。

2 枠の調整と固定

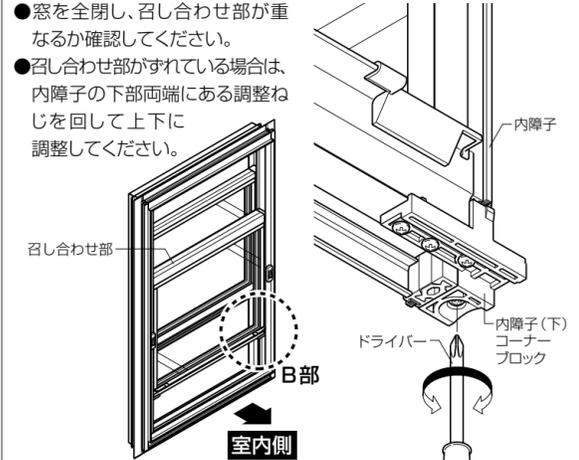
●下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。



■ロックの掛かりにくい場合

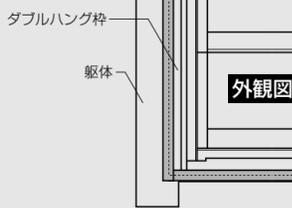
●窓を全閉し、召し合わせ部が重なるか確認してください。
●召し合わせ部がずれている場合は、内障子の下部両端にある調整ねじを回して上下に調整してください。

【B部詳細図】



▲注意

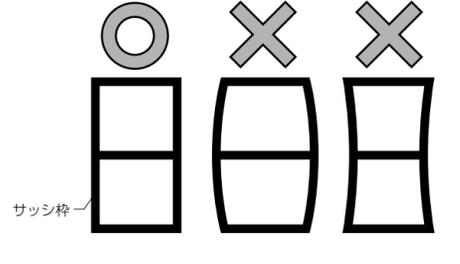
●本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



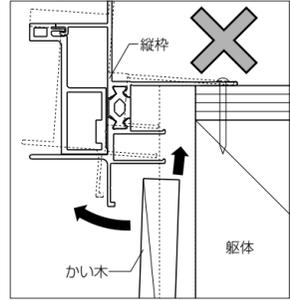
■施工される方へのお願い

※障子の開閉に支障をきたしますので、下記項目を厳守してください。

●アングル内々寸法(W1・W2・W3)が等しいことを確認し、枠の水平・垂直を正確に出してから取り付けください。



●枠と縦枠のすき間より厚いかい木を無理に入れないでください。



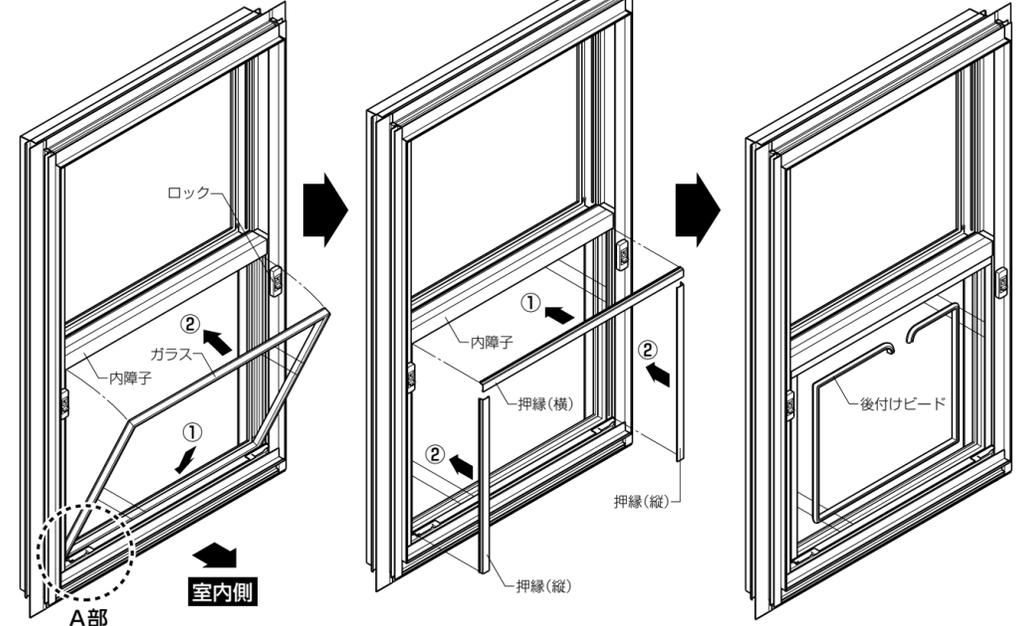
■取付けねじ一覧表

①	φ2.1×25 スクリュー釘	
②	φ3.5×20 皿木ねじ	

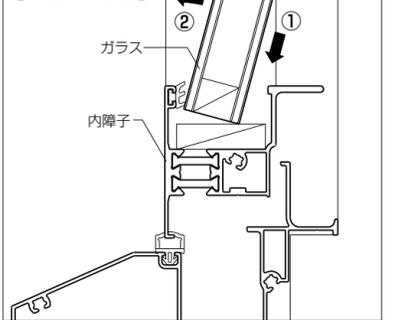
3 ガラスの建込み

- ①障子を閉め、上げ下げロックを施錠します。内障子にガラスを入れ、左右のみ込み寸法を均等にします。(A部詳細図)
- ②横・縦の順で、押縁を内障子にはめ込みます。※ブランドラベルが張付けてある押縁は、外障子の押縁(横)にお使いください。
- ③後付けビードでガラスを固定します。(外障子も同様に①~③の手順でガラスを入れてください。)

※ガラス入れは、ロックを必ずかけ、内障子から先に行ってください。

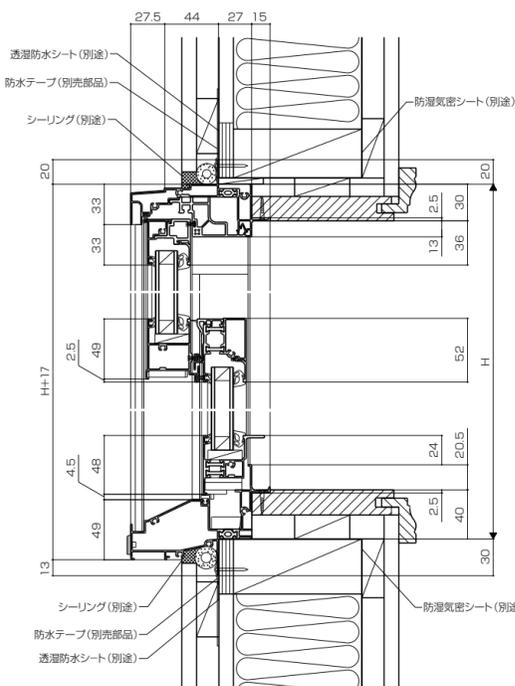


【A部詳細図】



■参考納まり図

●縦断面図



●横断面図

